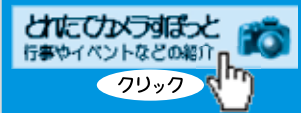


すぽと CAMERA カメラ SPOT ラ

大村市ホームページでは、行事・イベントをいち早くお届けする「とれたてカメラすぽと」を開設しています。トップページからバナーをクリックしてください。



市内の主な川や大村湾の生き物を調べ、子どもたちに環境問題を身近に考えてもらおうと、「リバーウォッチング・大村湾ウォッチング」が夏休み早々の4日間、鈴田川・大上戸川・榎茶屋・寺島周辺で開かれました。自然に親しむ機会が少なくなっている子どもたちですが、ずぶぬれになりながら川や海に入り、普段目にするのが少ない水中の生き物を採取していました。



7/23  
7/26

楽しみながら環境学習  
▼リバーウォッチング・大村湾ウォッチング



社会を明るくする運動の一環として、大村・東彼杵地区から選ばれた中学生8人、高校生4人による弁論大会がさくらホールで開かれ、社会の問題や身近に起きたできごとなどをテーマに熱弁を競いました。中・高生の堂々とした発表に会場からは盛んに拍手が送られていました。

7/19

暑いメッセージを言葉に託して  
第58回社会を明るくする運動▼中学・高校生(大村・東彼杵地区)弁論大会

成績は次のとおりです。(大村市関係のみ、敬称略)

- 中学生の部 最優秀賞 西村こはる (桜が原中3年生)
- 優秀賞 富澤 玲子 (郡中3年生)
- 高校生の部 最優秀賞 丸田かなえ (向陽高校1年生)
- 優秀賞 森 幸一郎 (城南高校2年生)



上位各2人は、7月30日、市コミセンで開催された県大会に出場し、中学生の部で西村こはるさん(桜が原中3年生・写真)が最優秀賞に、高校生の部では丸田かなえさん(向陽高校1年生)が優秀賞に輝きました。



7/19

夏だ!! プールだ!!  
▼市民プールオープン

夏休みと同時にオープンした市民プールには大勢の子どもたちや家族連れが訪れ、大にぎわいでした。今年の夏は猛暑が続いていますが、子どもたちは直下型スライダーや流水・飛び込みプールなどで大きな歓声ををあげて夏を楽しんでいました。



8/3

きれいになると気持ちいいね  
▼第34回市民大清掃

毎年恒例の市民大清掃が、中央会場(大村公園、大上戸川)や各町内で行われました。中央会場のひとつ大上戸川では厳しい暑さの中での清掃作業でしたが、護岸の草刈りなどを行いすっかりきれいになり心も洗われるようでした。

参加された皆さん、おつかれさまでした。



8/2

暑さも忘れて  
思いつきりあそんだよ!!  
▼第5回おおむらこどもまつり



世代を越えた交流を深めようと、今年で5回目を迎えた「三世代交流事業 おおむらこどもまつり2008」がシーハットおおむらで開催されました。これは異世代の人たちとふれあう機会が少なくなっている最近の子どもたちに、文化、芸術、スポーツ、遊びなどをとおしてふれあいを深めてもらおうと開かれたもので、会場では、舞台発表、ふれあい動物園、人形劇、ロボット操作体験、お芝居、音の動物園など赤ちゃんからお年寄りまで楽しめるコーナーが用意され、約6,500人の皆さんでにぎわっていました。

シーハットおおむら開館10周年記念イベント

シーハット  
フェスタ



8/3

ずーっと!! もつと!! 元気!!  
開館10周年に感謝して  
▼シーハット健康フェスティバル



開館10周年を迎えたシーハットおおむらでは、「シーハット健康フェスティバル」が開かれました。会場では、日常生活の中で誰でもが簡単に取り組める健康づくりを実践を交えながら学ぶ健康講話や、最新マシンを使って体組織（筋肉や脂肪量）、骨密度、脳・血管年齢を測定する健康測定会などが行われました。参加した約1,000人の皆さんは自分の年齢と診断の結果を興味深く見比べながら、今後の健康づくりの参考にしていました。

OMURA CITY INFORMATION

県の施策に関して要望書を提出



松本崇市長、里脇清隆市議会議長をはじめ地元選出県議会・市議会議員などが県庁を訪れ、県の施策に関する市の要望・提案書を金子原二郎県知事に提出しました。  
今年の要望・提案の内容は①九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）の早期開業に関する支援②都市計画道路の事業促進および県道認定③一般国道34号大村拡幅の事業促進④二級河川郡川改修の事業促進⑤長崎県立図書館の新設・移転⑥併設型中高一貫校の設置⑦県指定無形民俗文化財黒丸踊の国指定⑧閉鎖性海域（大村湾）の底質改善対策⑨農業振興の9項目。  
対応した金子原知事から⑤について「県立図書館と市立図書館の機能分担を事務的につめてほしい」などの回答を得ました。

7/28

県知事要望

